

令和7年度 第5回 愛宕小学校 学校運営協議会 実施報告

1 日 時 令和8年1月29日(木)13:30~15:00

2 場 所 愛宕小学校・南館1階コミュニティ・ルーム

3 挨拶

【委員長】

○ 学校運営協議会参加への謝辞

○ 学校の様子にかかわって

・愛宕小内では、現在インフルエンザの流行は見られないが、これからさらに寒くなってくるので、引き続き気をつけていきましょう。今後、学校では学年のまとめや「六年生を送る会」などが予定されています。ご協力をよろしくお願いいたします。

【校長】

○ 学校運営協議会参加への謝辞

○ 本日の日程、内容の確認

・この時期、学校では各担当が一年間の取組を振り返り、その成果および課題を整理するとともに、来年度の方向性について検討を進めている。本日は、アンケート結果を踏まえ、学校関係者評価を基に学校経営の状況についてご説明申し上げ、皆様からご意見を賜りたい。また、授業等の日常の教育活動の様子もご参観いただき、お気づきの点等がございましたらご教示いただけますと幸いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

4 協議（学校の様子も含め）[○学校の説明、☆委員の質問・意見、→質問に対する学校の回答]

(1) 令和7年度の学校経営（学校アンケートの結果より）

○ 学校通信をもとに児童・保護者・地域アンケート結果を説明。

(2) 学校関係者評価

○ 学校関係者評価表（本年度の成果と課題が記入済みのもの）をもとに説明。

☆ 読書が好きではない子、運動が好きではない子への対応について。

→どちらか一方が好きな子もあり、学校生活そのものに意欲がもてない子もいる。各担任が一人ひとりの状況を把握し、それぞれに応じた対応を行っている。

☆ ゲームが好きの子も多く、登校中に生き生きと内容を説明してくれる様子が見られる。

☆ 挨拶をしない子もいる一方で、「いつもありがとう」と挨拶に加えて言える子もいる。商店などで地域の方に会々と、話しかける子もあり、地域とのつながりを感じる場面がある。子どもから声をかけてくれることは、とてもうれしいことである。

☆ 挨拶をする子の人数自体は大きく増えないかもしれないが、挨拶をする子と地域の方との関係性がしっかり築かれていると感じる。

☆ 発表については、学級全体に向けて話すことはできているが、友だち同士での意見交流はやや少ないよ

うに感じた。

→ どの学年でも、担任が個別に指導している時間に、他の子どもたちがどのように過ごすかについて、日頃から指導がされている。

☆ 1年生の成長がよく分かった。

☆ 6年生は、要点をまとめてしっかり発言していた。以前見た時と同様に、「みんなで高め合っていこう」という雰囲気があり、今回もその姿が見られた。

☆ 各学級でよい雰囲気がつくられており、特に6年生は卒業に向かっていることがよく分かった。

☆ 長期欠席の児童が減っている。特別支援のサポートも含め、一人ひとりを取り残さない取組が進んでいる。

☆ 若い先生方がよく頑張っている。

→ 若い先生が意欲をもって取り組み、ベテランの先生が背中を見せながら支えている体制ができている。

☆ 行事がやや多いのではないかという意見があった。行事は感動を生む一方で、子どもたちにとって負担になっていないか、現状でよいのかという課題も感じた。

→ 行事は、できたことを実感する大切な場であるが、担任が休み時間の多くを使って指導にあたることになり、教室を空ける場面も生じる。行事の間隔や内容については、来年度に向けて検討していく必要がある。

☆ 保護者の参観がない中でも、落ち着いて授業に向き合っている様子が見られた。

☆ 授業参観だからと特別に構えている様子ではなく、普段から授業が開かれているため、日常の自然な姿を見ることができた点が印象的だった。

☆ いつもの保護者が参加する授業参観とは異なり、普段の指導の様子を見ることができた。担任が個別指導をしている場面では、指導を受けていない子どもたちは読書をしており、日常の子どもたちの動きがよく分かった。

☆ どの学年も、授業の様子は落ち着いて取り組めている。

☆ 自ら行動する子どもの姿が、地域の中でも見られる。地域の草刈りなどに自分から参加し、実践できている。地域の方との会話もできており、体の成長だけでなく、内面の成長も感じられる。

☆ 学校全体として成長しているという実感がある。

【教育支援課より】

・繰り返しになるが、前回の学校の様子を見た時より、成長していたという話がでた。学校もこういう話を聞けると非常にうれしい。管理職が各職員に伝えると、職員もやる気になり、こどももやる気になり、良い循環がうまれる。

・若い先生がいっぱいいる中で、全体が落ち着いて学習できているのがよい。校舎をまわっている時に気づいたが、雑巾がきちっとかかっているなど、環境がよく、きれいにしているところが多い。若い先生もベテランの先生の助けを得て指導していることがわかった。

・「ライブ in 愛宕」など、開かれた学校として地域とともに行事を行っている点も評価された。行事等で子

どもたちは忙しい中でも、よく頑張っている。評価をもらい、「がんばっていたよね」と声をかけてもらうことで、非認知能力の育成につながり、達成感を得て、自己肯定感が高まる。周囲から言葉で評価されることの大切さを改めて感じた。

・学校評価については、今年度の取組について、「よかった点」「修正点」などを、皆さんにも同様に評価していただきたい。多様な切り口から意見をいただくことで、次年度の取組に生かすことができる。

4 その他

○ 関係者評価への協力依頼

・ 学校関係者評価表にご記入いただき、2月6日(金)までに提出をお願いしたい。

5 連絡

○ 3学期の行事予定

・ 資料をもとに連絡

○ 次回、第6回学校運営協議会について